No.	021 -	_	1001	事	務事業	名	庁舎 (施	設・設備	前)の管理に	こ関する	事務	細	事務	事業名	<u>ያ</u>						公的関与 1	
	課名	7	消队	方署	係	Ę	名	庶私	务係	電記	香番	를	08	89-964	-521	لا 10	ールア	ドレス	syobo@c	ity.to	oon.ehime.jp	
ФПКZ	事業区分	4	施請	没の維	持管理		事業運	営方法	全部委	託	実別	包計	画	非該	当	事業	期間		年度	~	期間設定なし	
	総合計画	i i	政策目標 第2章 安全で快適な社会基盤のまち 政策項目 5 消防										制と防災・減災対策の充実 主要施策 (1)総合的な防災・減災対策の充実									
	事業の対	象消	当防庁舎.	方災セン	ター						根拠	拠法令 建築基準法、消防組織法										
	事業の目	的占	最終的	広域	活動拠点	、また	して、また大規模災害時には基幹的 たは一時避難できる公共施設として 舎・防災センターの維持管理を行い					今年		根拠法令、指針等に基づき施設及び設備の維持管理を適 正に行っています。								
		(空調設備・電話設備・車庫シャッター・エレベータ・自動ドア・ 発電設備・地震体験起震装置・ホースリフターの保守点検									4										
	活動内容	F (② 職員による施設及び設備の外観点検									5										
		(3 職員	による	日々の月	宁内外	清掃、年1回の業者清掃															
				指標	名		計算	式又に	は指標設	定理由]	単位		平成	29	年度 平	成 30	年度	平成 元	年度	最終目標	
	成果指標						業務の性質上、指標設定になじ						目標									
							みません	~ 。					実績									
													目標									
													実績									
													目標									
	予算費目		会計				·般会計			費目	D		実績			消防			費	<u> </u>		
D O	了异貝日	1	云引		平成	29	年度	出 笛	平成	30		医決	笛	平瓦			年度予	3.笛	備			
	直接事業費 人件費(B)		司. 旧女	山仝	十八	29			十八	30	+13			T18	χ	兀			VHI		75	
			地方債			0 千円						0 千円					千円					
					0 fm						0 千円) 千円						
			その他特定財源				0 千円		 			0 千円					0 千円					
			一般財源				2,610 千円					,262 千円				2,581						
			計(A)				2,610 千円					,262 千円					81 千円					
			正職員工数・経費		1.619 人		9,733 千円		1.619 人		9,9	9,926 千円				10,104						
			時職員工数		0.000	人		0 千円	0.000	人			千円	0.00	00	人		千円				
	全体事業		(A + B	()	411	^	12,34	3 千円			12,1	188	千円				12,685	千円				
CHECK · ACTION	一次評価	平価者		評価			A		要性 4	有効		4	達原		3	効率性			の方向性	3	現状維持	
	項目				ā	平 ———	価	項	目	の	説		明	(-2	ア評	価者の	コメ	ント)				
		根拠法令等に基づく保守点検を実施し、職員による定期的な清掃、外観点検を行い施設および設備の維持管理を継続していく必要があります。 す。																				
		門業者による保守点検、職員ができる定期点検、定期清掃を実施していくことにより施設及び設備の長期間使用に有効です。																				
	连队及	ます。																				
			員による点検による点検では不十分であるため、業者による点検が妥当だと考えます。また根拠法令等により必要性が考慮されているため る限りコスト削減や見直しはしないほうが良いと考えます。														ているため、					
	当面の課題	舎建	建築から10年以上を経過し老朽化が進んでいるため、施設及び設備の												よるさ	故障•不	具合か	年々	多くなってき	きまし	た。	
									かつできる とてて予算									、長其	閉間の使用だ	ぶでき	るように考え	
	二次評価	者	消防	署長	総 評	合 価点	Α	必要	要性 4	有効	性	4	達瓦	戊度	3	効率性	± 4	今後	の方向性	3	現状維持	
	二次評 の指摘:				いては、長	長寿命			が必要にな				予算を	を抑えが	なが	ら不具合	・	ないよ	うにしてくだ	さい	。また、業務	